



10月に入りました。10、11月は休園日無しになりますので、秋の花や果実、紅葉をしっかりとご堪能ください。

### ★見どころ情報★

園内を散策すると甘い香りが漂ってきます。橙色の小さな花をたくさんつけるキンモクセイ（写真1左上）です。同じ仲間のギンモクセイ（写真1右上）は白色の花をつけます。両種とも中国大陸原産の常緑小高木で、ヒイラギと同じモクセイ科モクセイ属になります。ギンモクセイはキンモクセイに比べると、香りがジンチョウゲのようで、爽やかな印象を受けます。また葉はキンモクセイよりもやや広く、縁には鋸歯があることが多いです。ヒイラギとギンモクセイの雑種のヒイラギモクセイは生垣などによく利用されます。

次は、前回の十月桜に続き、秋に咲くサクラの紹介です。センター池の向かい、見本園入口で子福桜（写真1左下）が咲き始めました。「コブクザクラ」と読み、親はカラミザクラと小彼岸と考えられる八重咲き白花の品種です。品種名は、1つの花に1~5本の雌しべがあり、1つの小果柄から複数の果実をつけることに因みます。秋に咲くサクラの品種にはエドヒガンの様に萼筒がくびれるものが多いですが、子福桜の萼筒はカラミザクラの様に、くびれずに「さかづき形」になります。

草本では、梅雨に咲くことから名づけられたツユクサ（写真1右下）の花や、彼岸の頃に咲く史前帰化植物のヒガンバナ（写真3右下）が咲いています。

果実では、紫色がとても映えるコムラサキ（写真2左上）や、バナナを小さくしたようなカンレンボク（写真2右上）、また赤い果実では、ヤマボウシ（写真2左下）をはじめ、針葉樹のイヌガヤ（写真2右下）、秋に実をつけるグミの木、アキグミ（写真3左上）、ガマズミの近似種で葉が小さく、果実が少なめのオトコヨウゾメ（写真3右上）などが熟してきました。

草本では、ブドウの様な色の果実をつけるヨウシュヤマゴボウ（写真3左下）も見られます。

### ★SNSをご利用ください

#### Youtube チャンネル

春・秋の見どころをはじめ、写真コンテスト入賞作品などのスライドショーをご覧いただけます。ぜひチャンネル登録をお願いします。

Youtube 公式チャンネル URL <https://www.youtube.com/channel/UCW5XguXkX1fHRTPCjqtq1EQQ>

園内の見どころ情報はツイッター及びインスタグラムでも確認できます。

メールマガジンよりも早くお知らせできることが多いのでぜひ下記 URL からご覧ください。

ツイッターアカウント名： @Ryokkacenter <https://twitter.com/ryokkacenter>

インスタグラムアカウント名： kanriryokka <https://www.instagram.com/kanriryokka/>

フォローよろしくお願いします。

<お知らせ>

・西ゲート側林道通行止めについて

西ゲート側林道は豪雨災害による通行止めが継続中です。ご来園の際は小河原側の正面ゲートよりお越しください。



写真1左上 キンモクセイ（見本園） R1.9.29



写真1右上 ギンモクセイ（見本園） R1.9.29



写真1左下 子福桜（見本園入口） R1.9.29



写真1右下 ツユクサ（レストハウス前） R1.9.29





写真2左上 コムラサキ (樹木探勝園) R1.9.29



写真2右上 カンレンボク (葉草園横) R1.9.29



写真2左下 ヤマボウシ (レストハウス前) R1.9.29



写真2右下 イヌガヤ (見本園) R1.9.29



写真3左上 アキグミ (センター池さくら橋) R1.9.29



写真3右上 オトコヨウソメ (レストハウス前) R1.9.29



写真3左下 ヨウシュヤマゴボウ (レストハウス前) R1.9.29



写真3右下 ヒガンバナ (管理事務所前) R1.9.29